



# 2016年度 第2四半期決算説明会

## イビデン株式会社 (4062)

2016年11月14日

**このプレゼンテーション資料には、2016年11月14日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。**

**世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因**

**により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。**

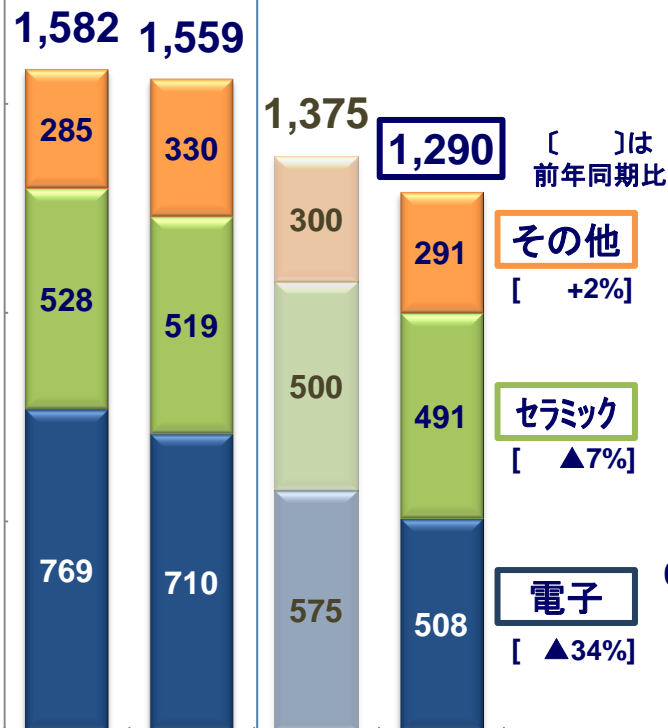
# 2016年度上半期 実績

# 2016年度(上半期) 売上高・営業利益・純利益 実績 **IBIDEN**

## 売上高

(億円)

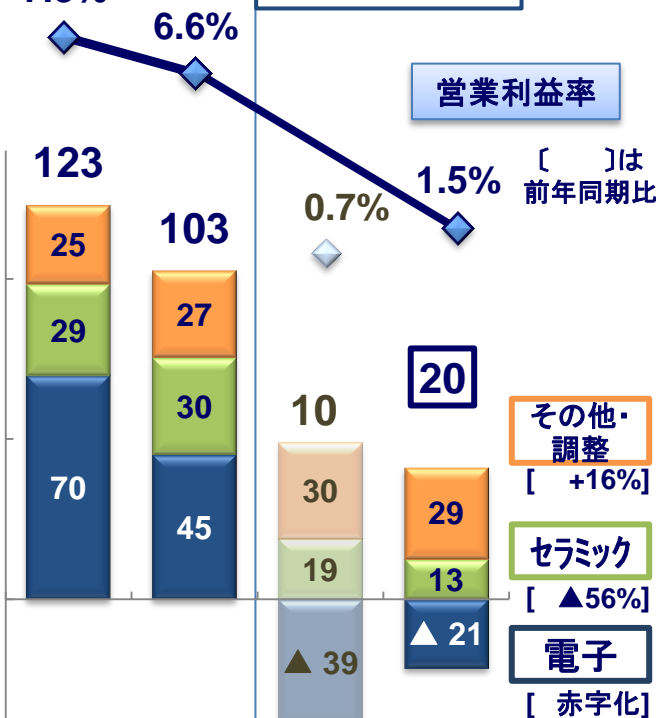
前年同期比  
▲18.5%



## 営業利益

(億円)

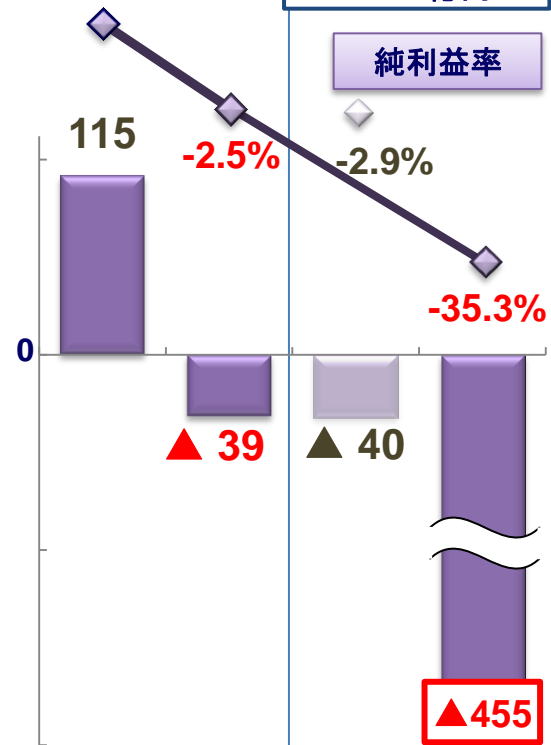
前年同期比  
▲83.8%



## 純利益

(億円)

前年同期比  
▲570億円



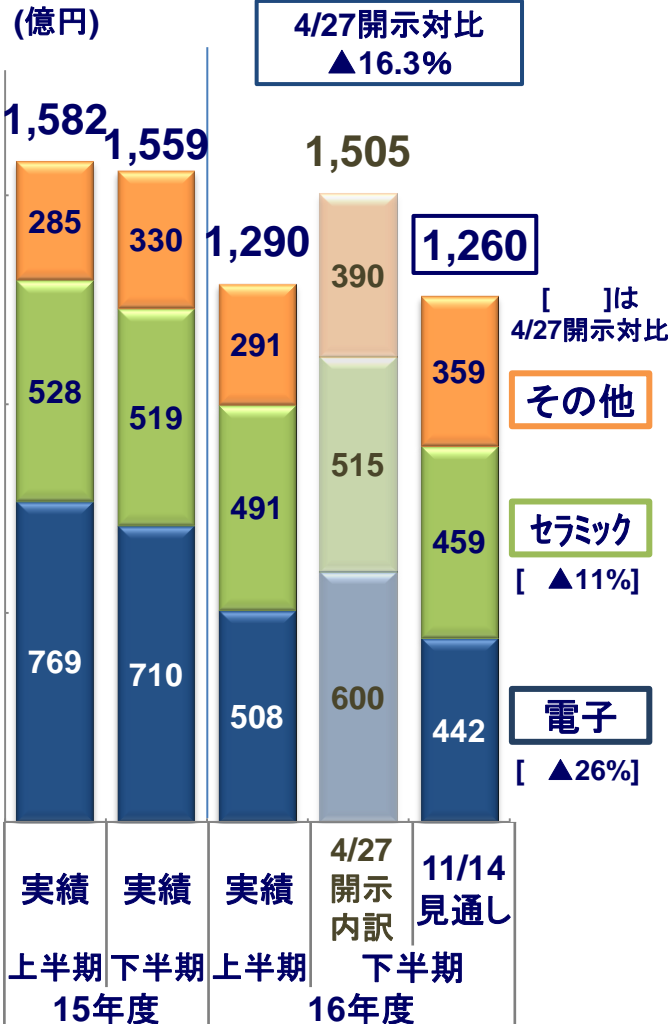
121	119	110	106	為替(ドル)
133	130	120	119	為替(ユーロ)

# 2016年度 見通し

# 2016年度(下半期) 受注環境の厳しさが継続



## 売上高



## 事業構造改革

### 【電子事業】

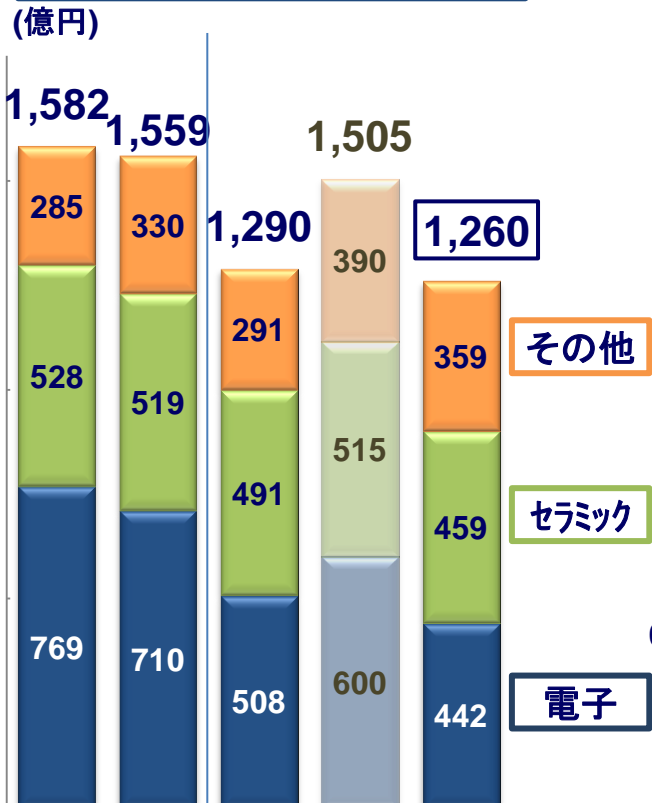
1. PC・スマホ市場の低迷継続
  2. 企業間競争の激化(業界の供給キャパ過剰)
  3. 2016年下半期中の受注環境回復は厳しい
- 現状の受注見通しに資産価値を合わせ、来年度以降の黒字化に向けた準備を行う。固定資産減損など500億円程度を計上見込み

### 【セラミック事業】

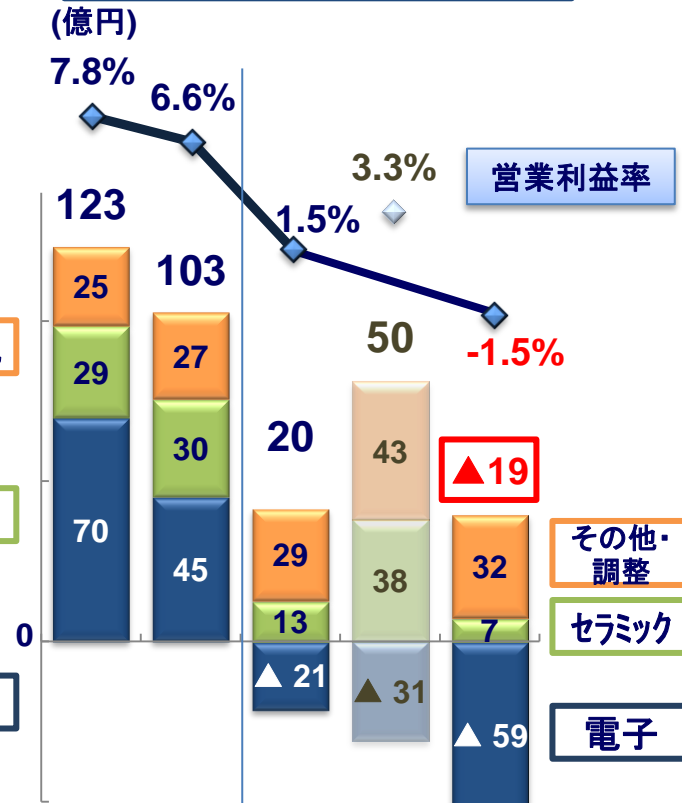
排ガス規制強化に伴う次世代対応のための構造改革費用(生産設備更新・生産体制再整備): 50億円程度を計上見込み

# 2016年度(下半期)売上高・営業利益・純利益 見通し **IBIDEN**

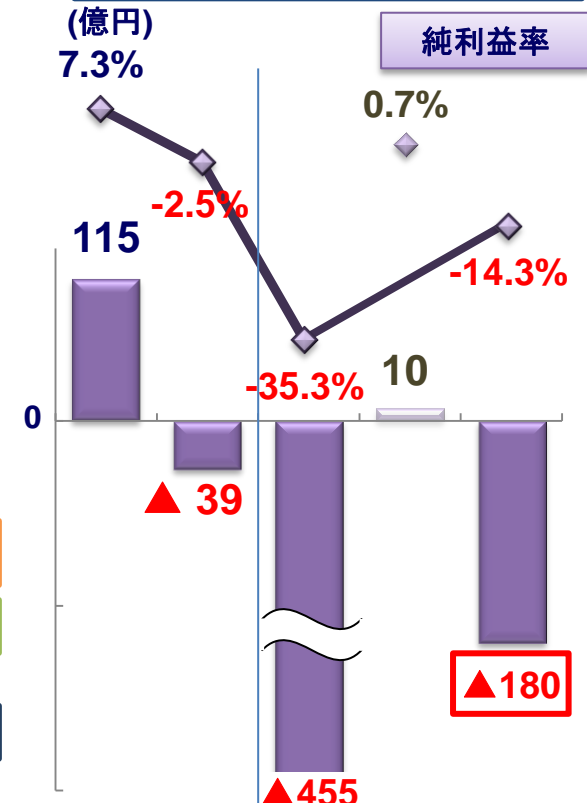
## 売上高



## 営業利益



## 純利益

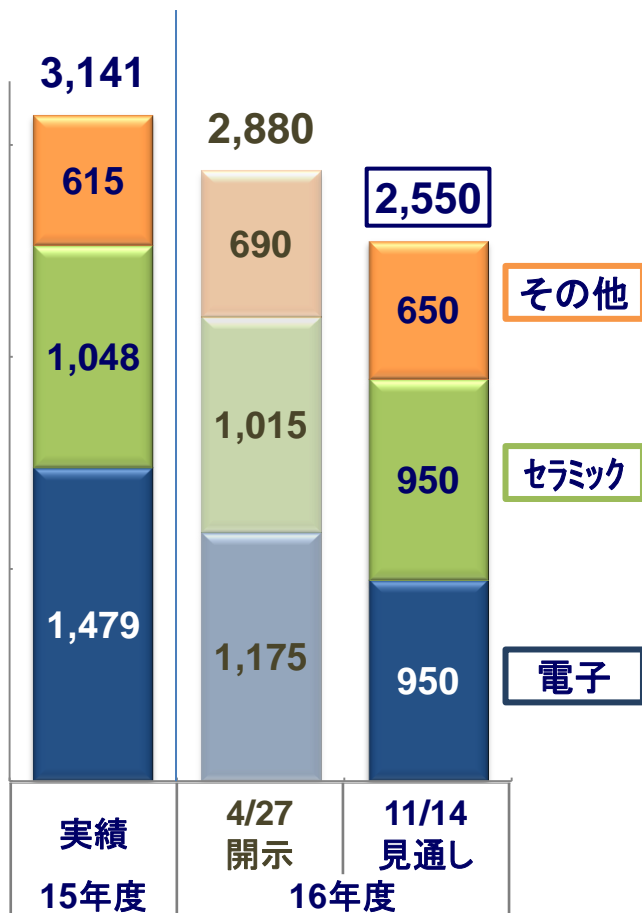


実績	実績	実績	4/27 開示 内訳	11/14 見通し	
上半期	下半期	上半期	下半期	下半期	
121	119	106	110	100	為替(ドル)
133	130	119	120	110	為替(ユーロ)

# 2016年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 見通し **IBIDEN**

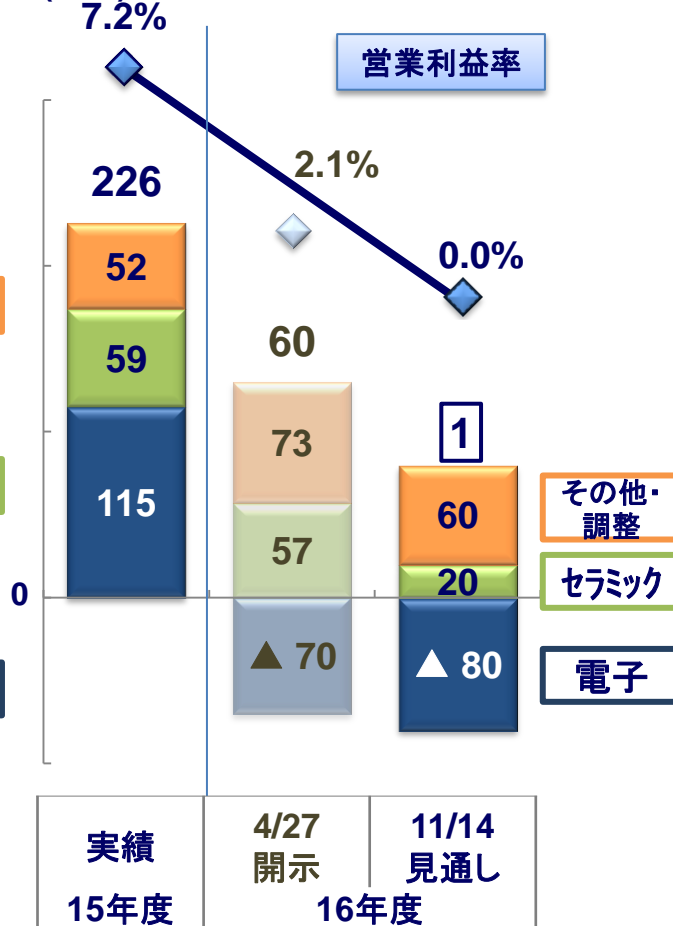
## 売上高

(億円)



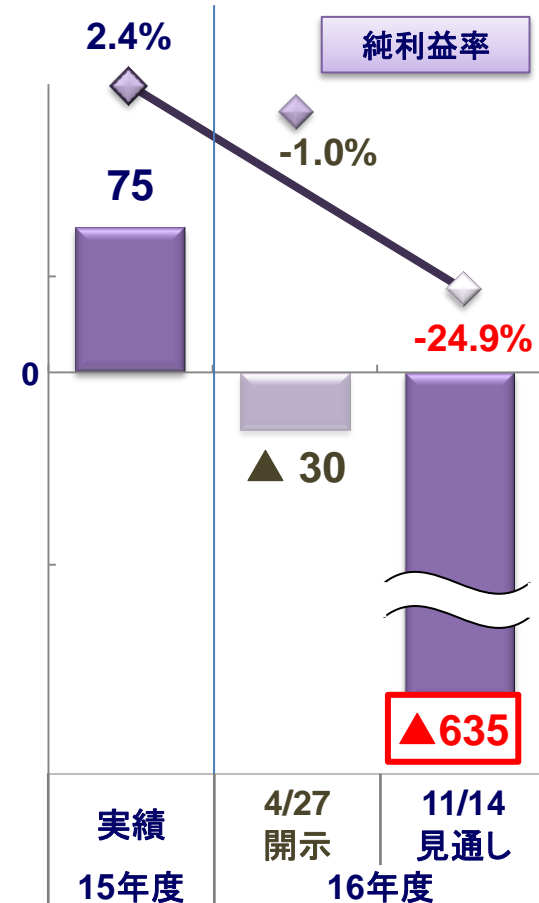
## 営業利益

(億円)



## 純利益

(億円)



120	110	103	為替(ドル)
132	120	115	為替(ユーロ)



# バランスシート及びキャッシュ・フローの計画

## バランスシート

(億円)

16年3月末 実績		17年3月末 計画		
4,761		3,890		
流動資産 2,136	流動負債 1,137 固定負債 308	流動資産 1,890	流動負債 960 固定負債 550	
固定資産 2,625	純資産 3,315	固定資産 2,000	純資産 2,380	
■固定資産				増減
2,625		2,000		▲625
■自己資本				
3,273		2,340		▲933
■自己資本比率				
68.8%		60.2%		▲8.6%

## キャッシュ・フロー

(億円)

	15年度 実績	16年度 計画
フリーキャッシュ・フロー	201	10
財務キャッシュ・フロー	▲205	▲50
その他換算差額など	▲22	▲69
期末の現預金残高	1,079	970
有利子負債	701	701
設備投資額	410	275
減価償却費	441	350

# 役員報酬の減額について

2017年3月期業績予想の修正及び特別損失の計上見込みを真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、役員報酬の減額を実施

## (1) 役員報酬減額の内容

代表取締役社長	月額報酬の50%を減額
代表取締役副社長	月額報酬の30%を減額
役付執行役員	月額報酬の20%を減額
執行役員及び参与	月額報酬の15%を減額
理事	月額報酬の10%を減額

## (2) 減額対象期間

2016年11月から2017年3月までの5ヶ月間

# 2017年度以降の 収益回復に向けて

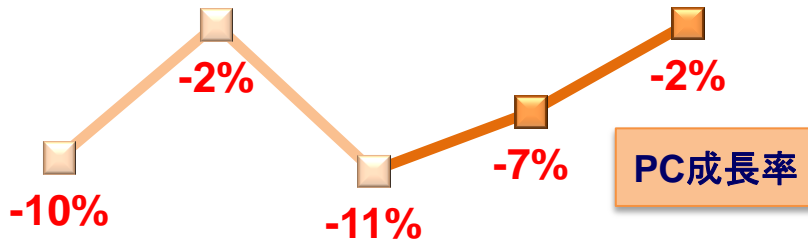
# [電子]市場動向

□ パソコン市場: マイナス成長 継続

□ ハイエンドスマホ市場: 16年マイナス成長 → 17年ゼロ成長の見通し

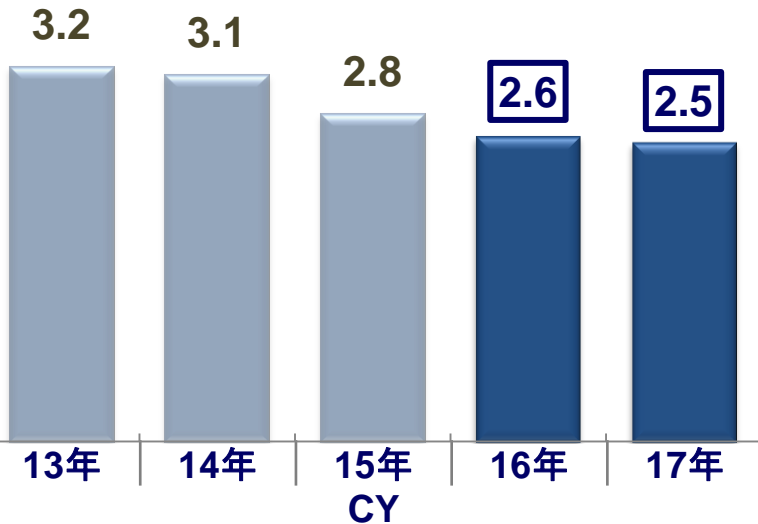
## パソコン市場 (PKG)

※化デテン調べ



PC成長率

(単位: 億台)

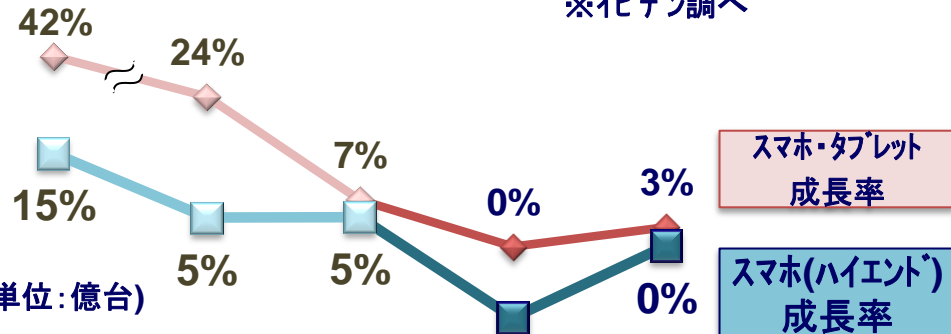


実績

予測

## スマホ・タブレット市場 (CSP・PWB)

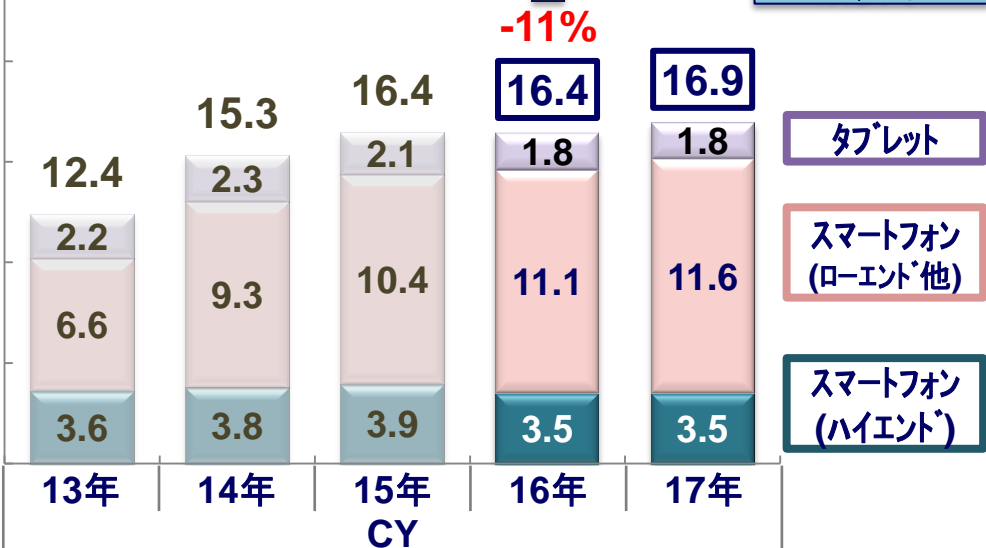
※化デテン調べ



スマホ・タブレット成長率

スマホ(ハイエンド)成長率

(単位: 億台)



タブレット

スマートフォン(ローエンド他)

スマートフォン(ハイエンド)

実績

予測

# [電子] 伸びる市場から新規顧客を開拓

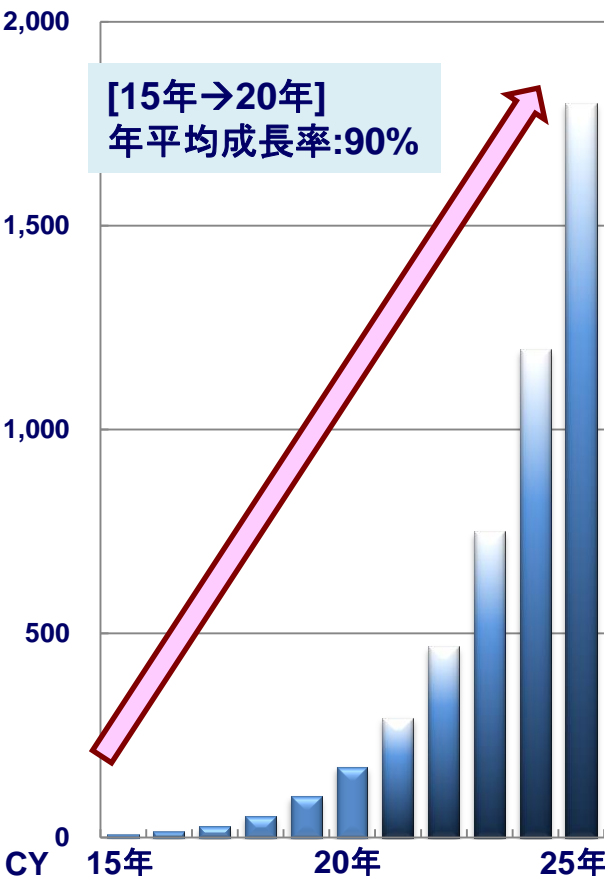


□ 電子市場を牽引する『IoT・車載デバイス・データセンター』関連商品の早期事業化を図る

## IoTデバイス市場

(単位: 兆円)

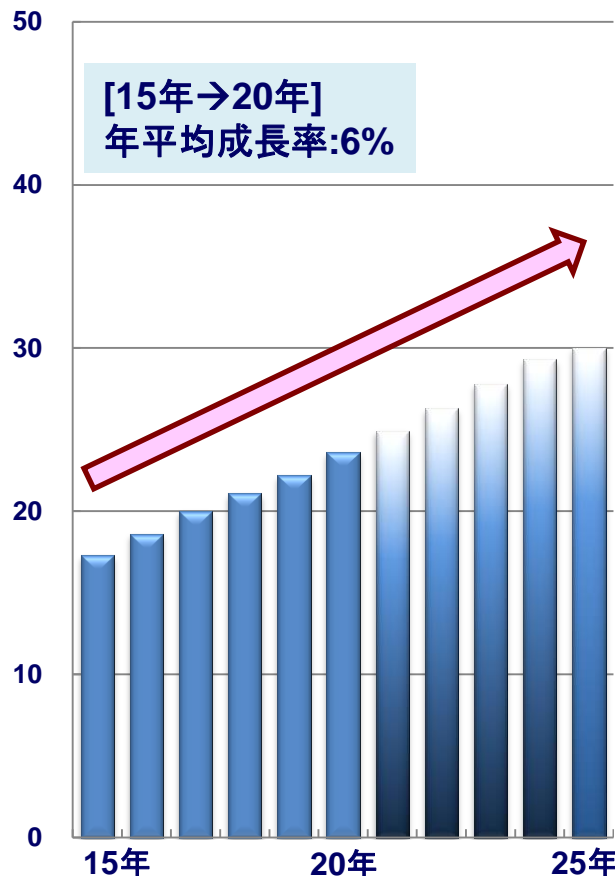
※化デテ調ベ



## 車載デバイス市場

(単位: 兆円)

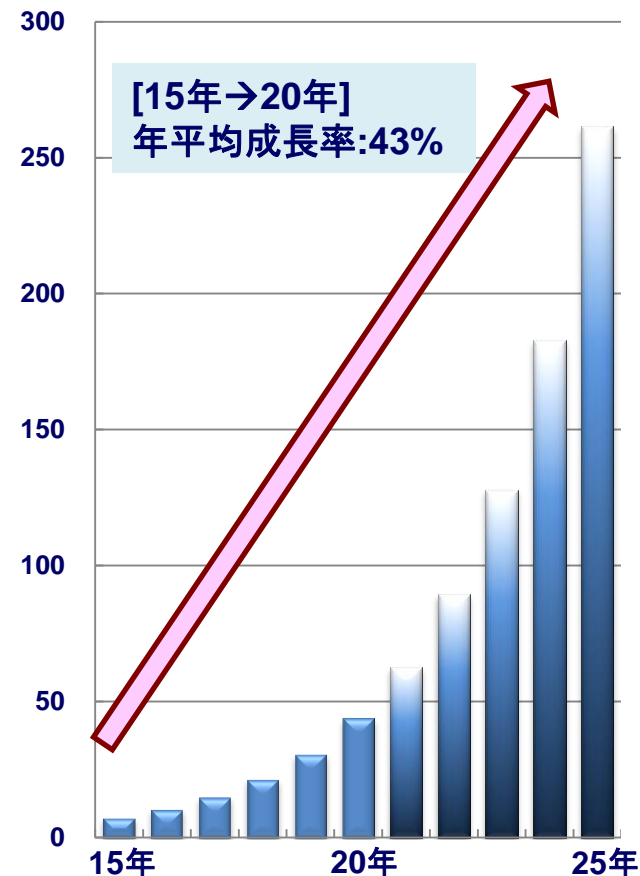
※化デテ調ベ



## データセンター市場 (処理データ量)

(単位: 兆ギガバイト)

※化デテ調ベ

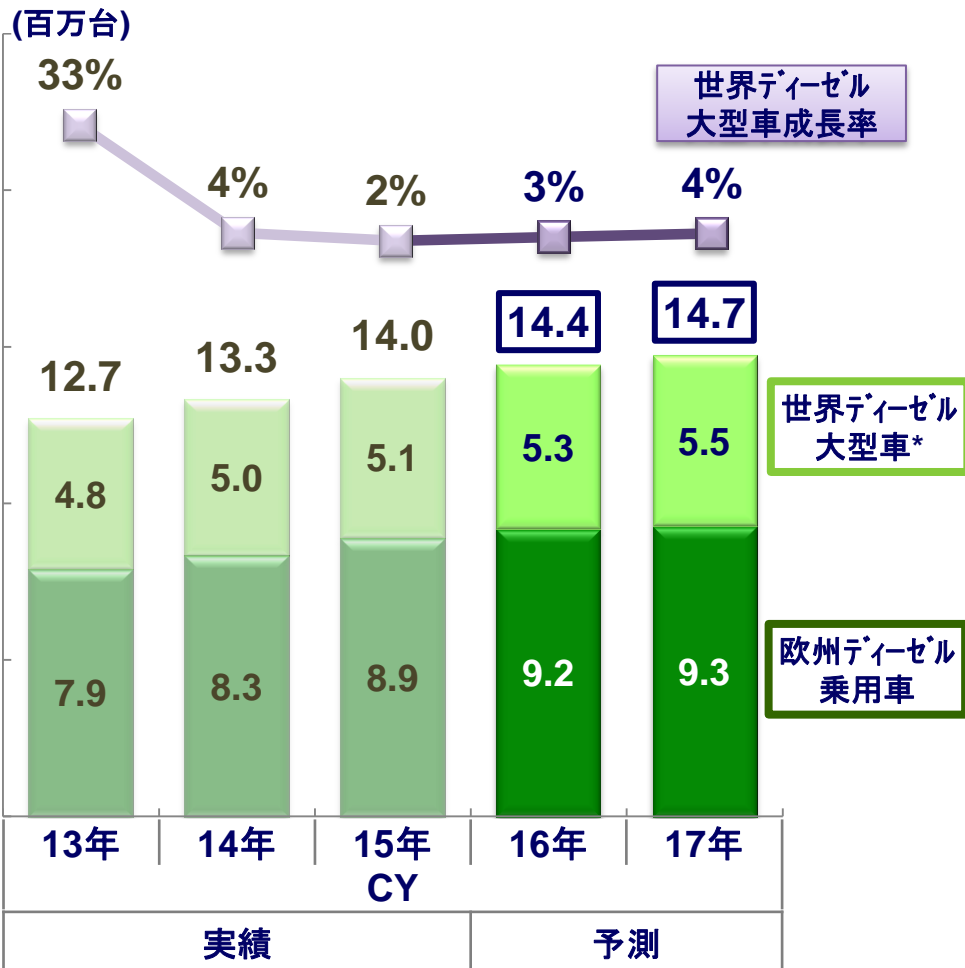


# [セラミック]市場動向

## □ 世界的に自動車市場は堅調に推移

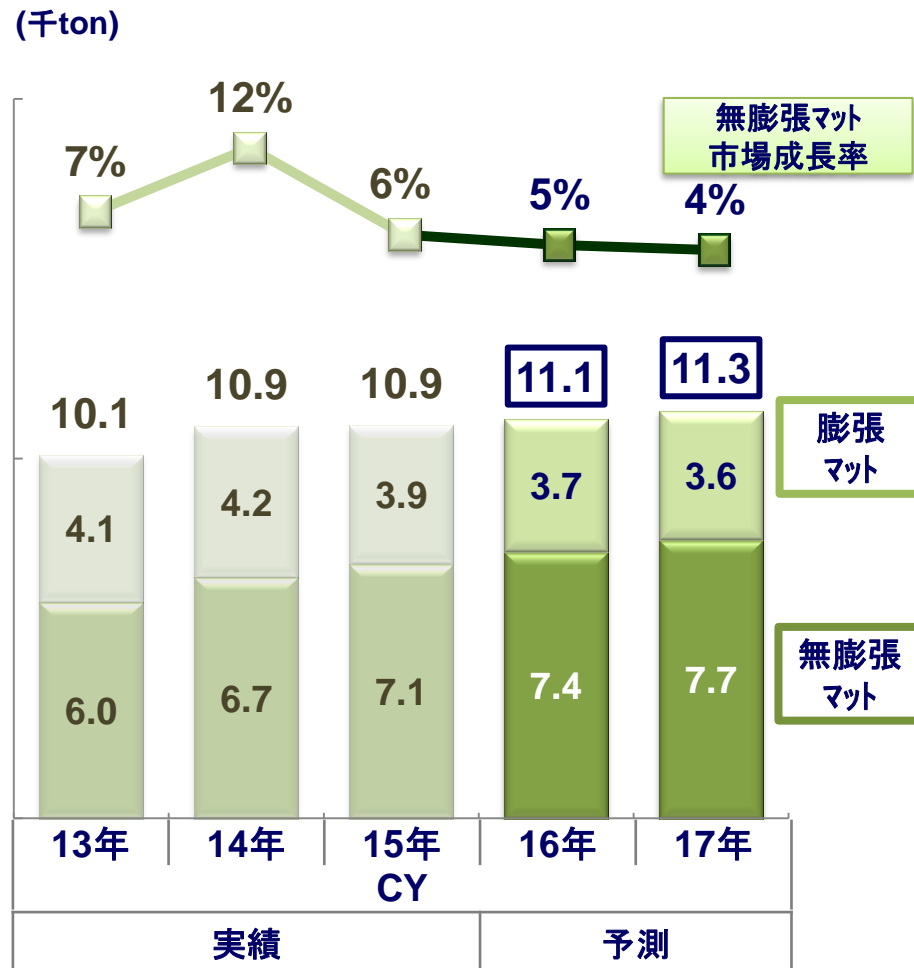
### DPF市場

※化テシ調べ



### マット市場

※化テシ調べ



\*建機・農機含む(乗用車の約3倍換算)

## 三本柱『電子・セラミック・その他』で経営を安定させる

### ① 電子事業:

- PC・スマホをベースに、『IoT・車載・データセンター』用途で事業を拡大する
- FO-WLPと同等のファイン化・薄型化技術を早期事業化する

### ② セラミック事業:

- 排気系市場 … 従来のDPF・AFPにSCRを加えて、**新興国市場・大型市場**で事業を拡大する
- セラミック新市場 … 新用途(**自動車・航空・発電**)で事業を拡大する

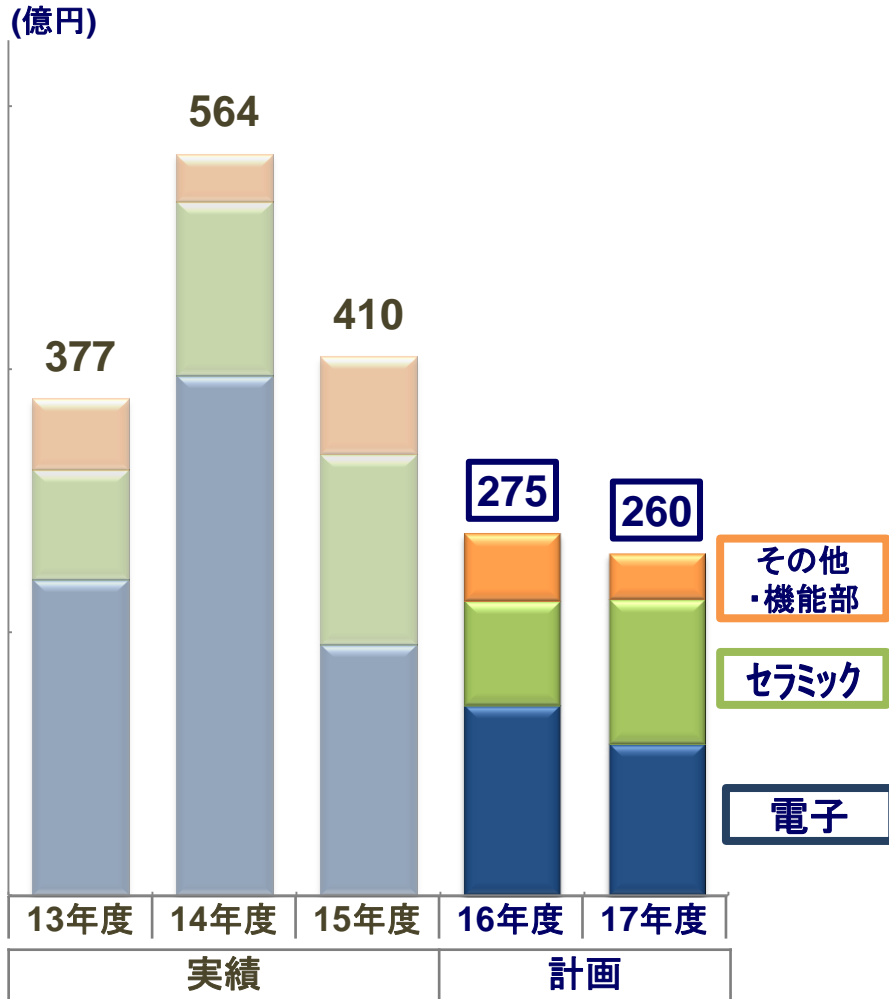
### ③ その他セグメント事業(国内事業+電力事業):

- 国内各社の**特色ある新製品・独自技術**で、安定的に事業を拡大する
- 水力・太陽光発電を中心に、安定収益源としての電力事業を維持する

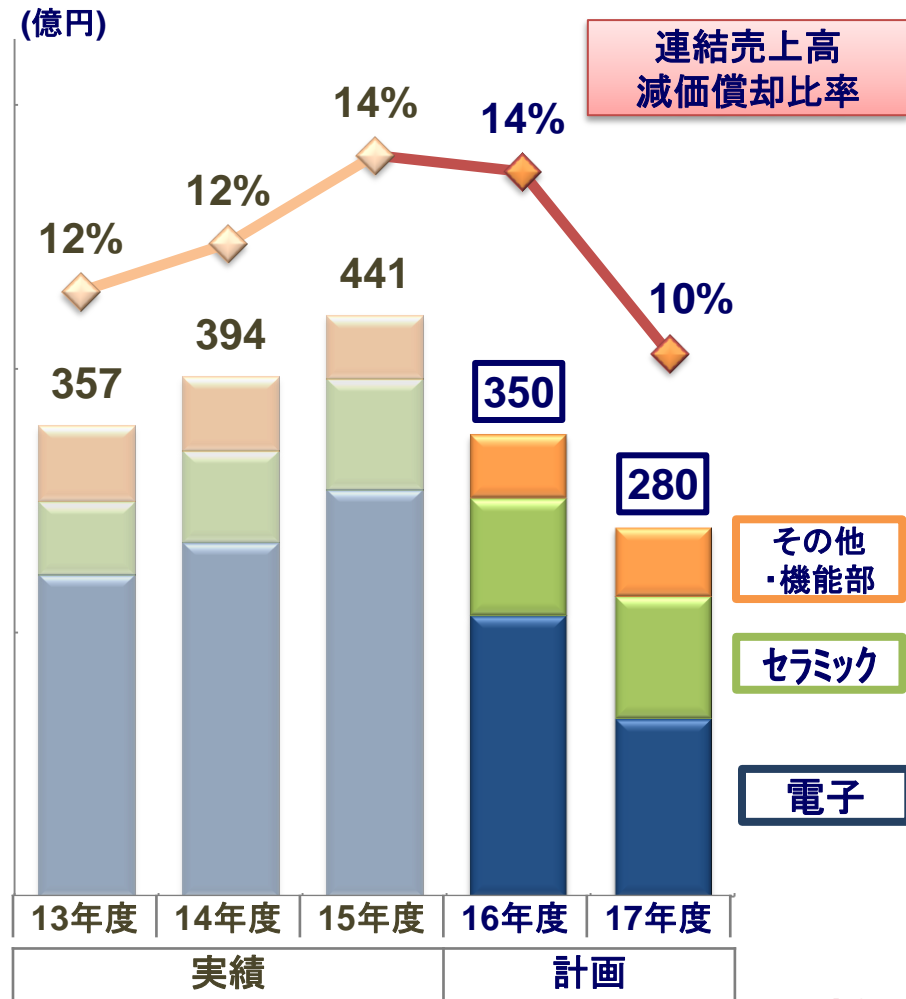
# 設備投資額・減価償却費の計画

□ 最先端領域での競争力を確保するための投資は継続する

## 設備投資額



## 減価償却費



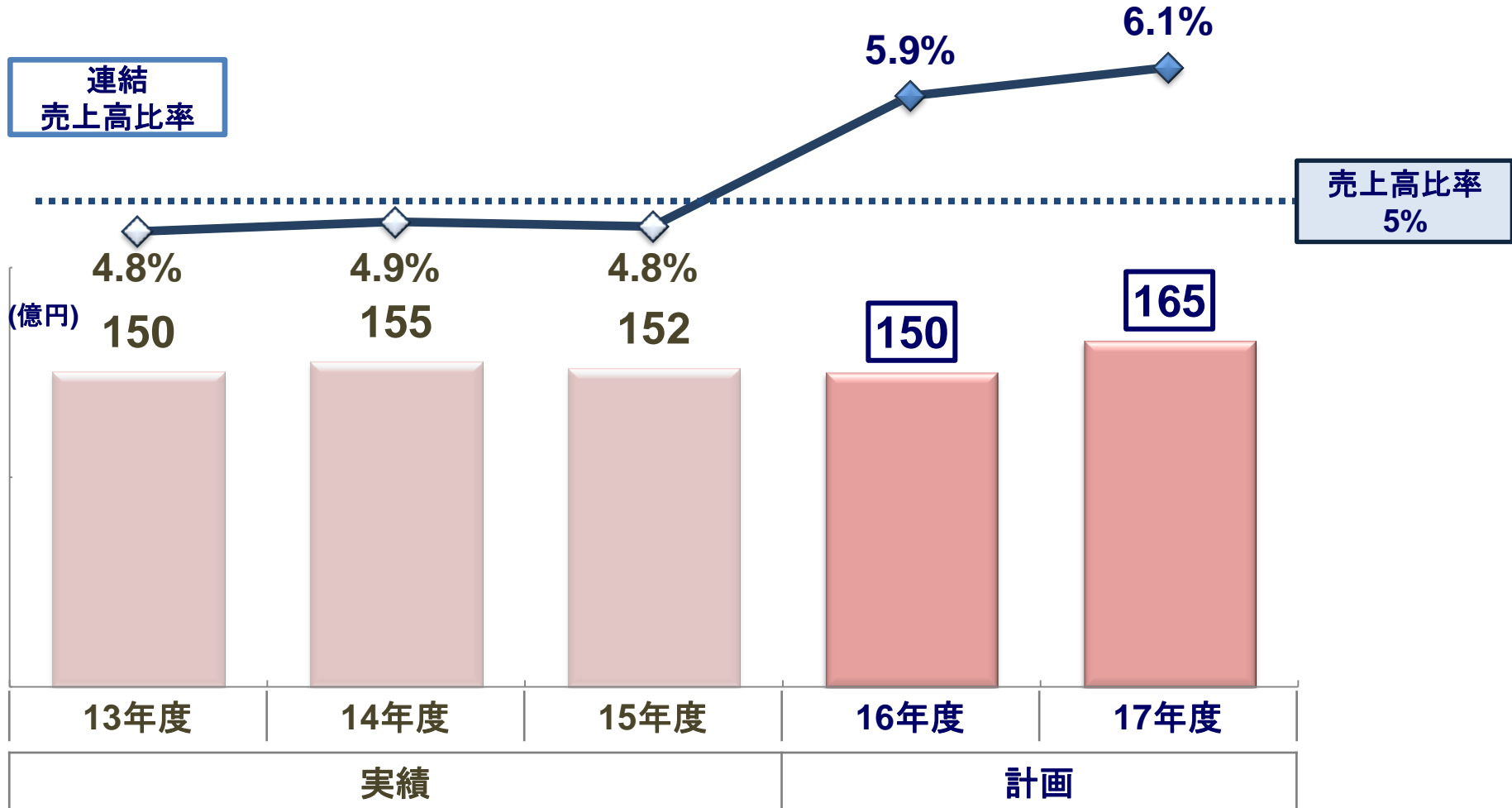


# 研究開発費の計画

= 2020年 売上高4000億円を目指す =



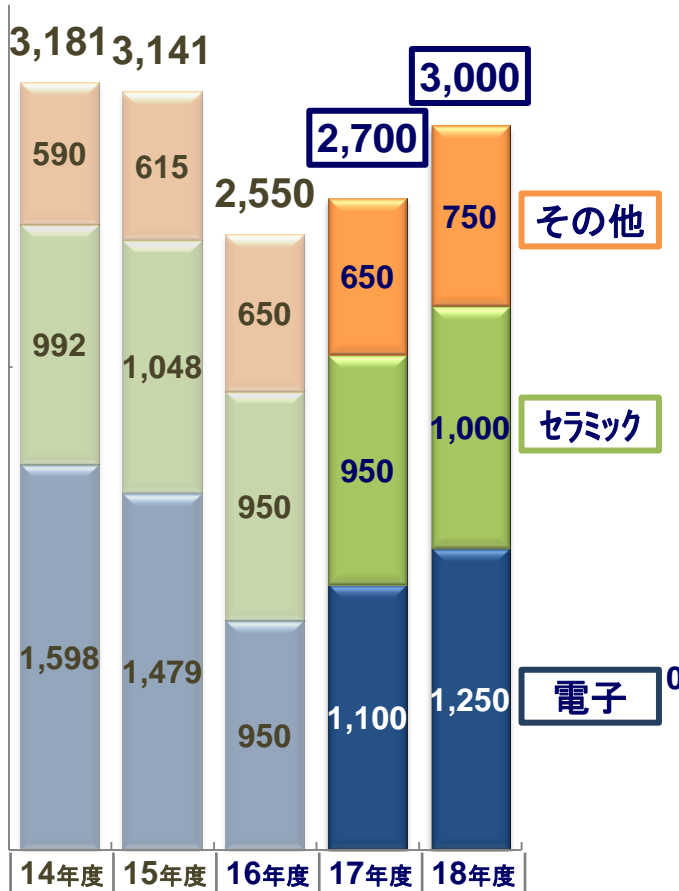
- 来年度は10%増額する
- 電子新市場(IoT・車載・データセンター)、セラミック新市場(SCR・航空・発電用)その他新製品(ハイ材関連など)の早期事業化を果たす



# 2017年度以降の業績見通し

## 売上高

(億円)



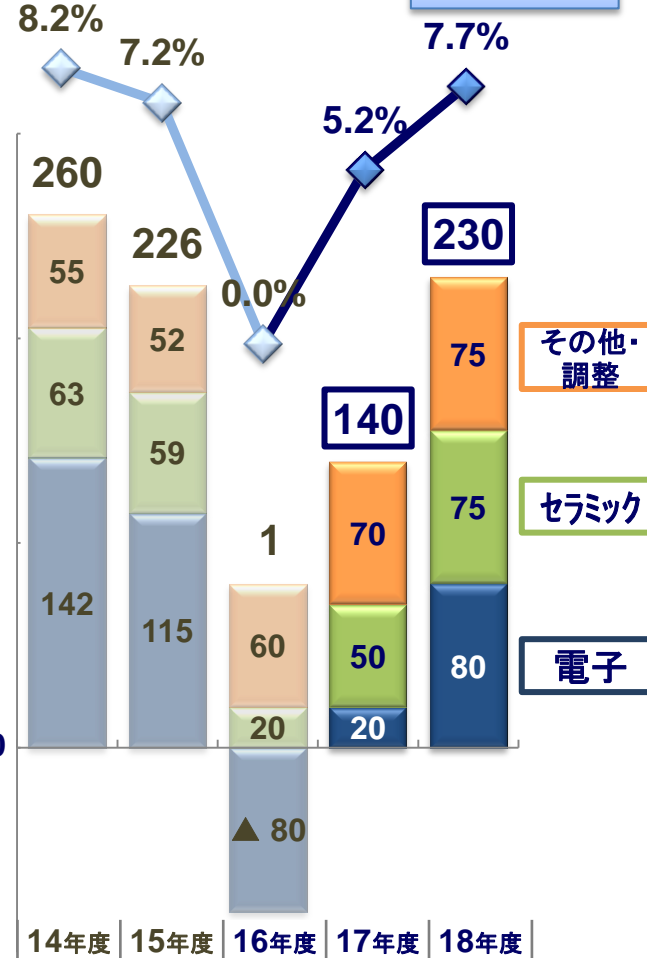
実績

見通し

## 営業利益

(億円)

営業利益率



実績

見通し

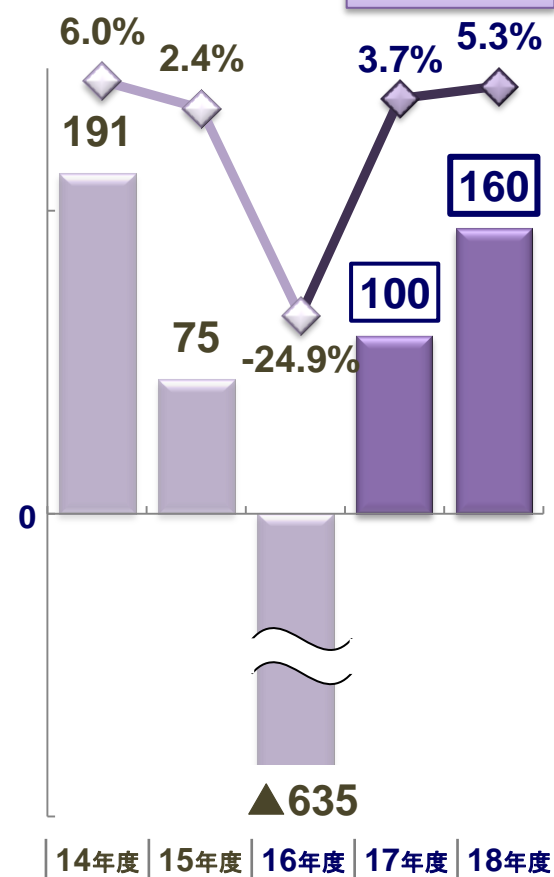
## 純利益

ROE

5.7%	2.2%	-	4.2%	6.5%
------	------	---	------	------

(億円)

純利益率



実績

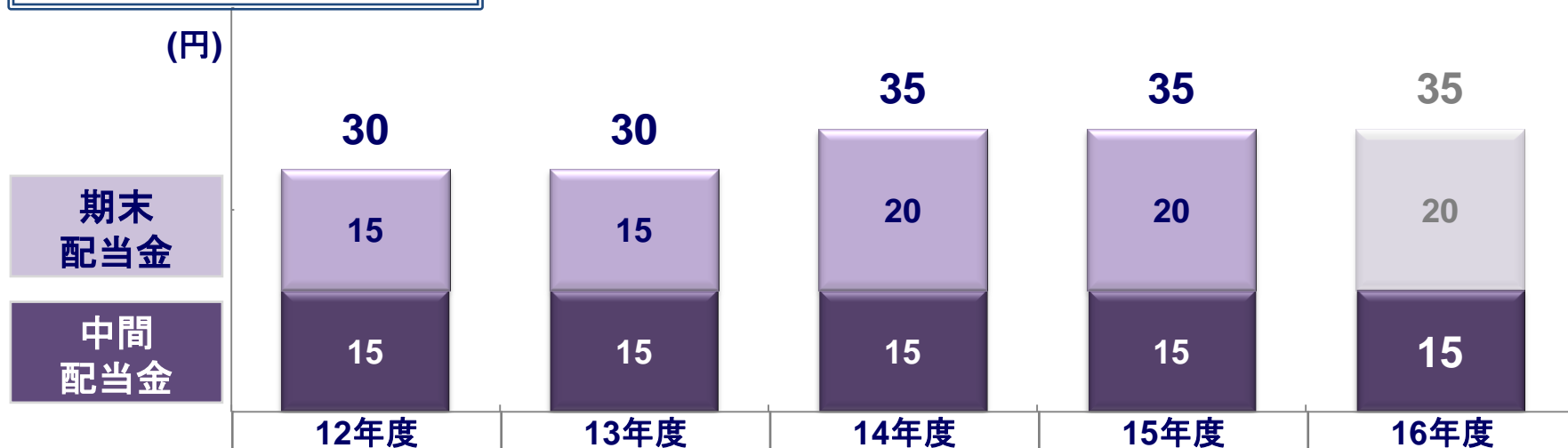
見通し

# 株主還元

# 株主還元

- 安定配当を継続する
  - 中間配当:15円(決定)、期末配当:20円(予定)
- 株主優待の導入を検討する

## 一株当たり配当金



### ■ 配当性向

12年度	187.8%	13年度	23.7%	14年度	25.3%	15年度	63.3%	16年度	-
------	--------	------	-------	------	-------	------	-------	------	---

### ■ 自己株式の取得・消却 (百万株)

取得	5.0	-	-	5.0	-
消却	-	-	-	10.0	-